

第 10 回 エカテリンブルグ市日本語弁論大会

1. 日時：2016 年 4 月 16 日（土） 午後 11 時開始（15 時 30 分頃 終了予定）

| 1

2. 場所：ウラル連邦大学 Lenina 51, 3F

3. カテゴリー

- 1) カテゴリーA：初級（学習時間 250 時間以内 / N5 レベル程度）
- 2) カテゴリーB：初中級（学習時間 400 時間程度 / N4 レベル程度）
- 3) カテゴリーC：中級以上（学習時間 700 時間以上 / N3 程度、それ以上）

4. 参加資格

- 1) ウラル地方で日本語を勉強している人。
- 2) 日本に 90 日以上住んだことがない人。
- 3) 過去にエカテリンブルグ市日本語弁論大会(ウラル連邦大学弁論大会)で 1 位をとったことがない人。

5. 発表基準

- 1) テーマ、文体は自由。
- 2) 自分で書いたオリジナルの原稿であること。
- 3) 発表の時、内容が変わらなければ原稿通りでなくても良い。
- 4) 発表のとき、原稿持ち込み不可。スライド、小道具等の使用も不可。
- 5) スピーチ時間を守ること。
 - ① カテゴリーA：初級 2 分（2 分 30 秒以上で失格）
 - ② カテゴリーB：初中級 3 分（3 分 30 秒以上で失格）
 - ③ カテゴリーC：中級以上 5 分（5 分 30 秒以上で失格）
- 6) 発表後、質問員の質問 2 問に答える。カテゴリーA のみ 1 問。

6. 評価基準

- 1) 事前に、原稿審査があります。（カテゴリーA&B：各 10 人／カテゴリーC：5 人選出）
- 2) 論旨の明確さ、内容の面白さ、主張内容の深さ、独創性、発音、プレゼンテーション力、質疑の日本語力、質疑の的確さを評価点とします。

7. 原稿締切日：2015 年 3 月 18（金）※。締め切り厳守 例外は認めません。

- ☐ uralregionspeechcontest@gmail.com に原稿を送ってください。メール以外では受け取りません。
- ☐ 応募用紙(Application Form)も一緒に送ってください。

| 2

- ☐ 原稿は、3 ページの例にそって作成してください。名前・タイトル・カテゴリーを書いてください。名前とタイトルは日本語とロシア語両方書くこと。（フォントサイズ 12、MS 明朝体/TNR、行間 1.15）

- ☐ Word を使用してください。ファイル名の書き方は次の通りです。

➤ 原稿のファイル名：名前、カテゴリー(A/B/C)、text

例) Veretennikova Diana (A) text

➤ 応募用紙のファイル名：名前、カテゴリー(A/B/C)、appform

例) Veretennikova Diana (A) appform

- ☐ 結果は 3 月 27 日（日） に各自にメールで連絡します。

8. その他：何か質問がありましたらご連絡下さい。✉Email: uralregionspeechcontest@gmail.com

主催：ウラル地方日本語弁論大会委員会

ウラル連邦大学国際関係学部東洋学科

門井美奈子

ウラル連邦大学国際関係学部東洋学科

Anna Burakova

ウラル連邦大学国際関係学部東洋学科

Maria Chamovskikh

日本語センター「夢」

Yulia Popova

ウラル連邦大学哲学部哲学科教育哲学・哲学歴史学科

Olga Yazovskaya

✉連絡先：uralregionspeechcontest@gmail.com

ヴェレテンニコワ・ディアナ

Веретенникова Диана

カテゴリーA

不思議な側面

Загадочная другая сторона

| 3

私は、・・・